福音を持つ産業人

SEPTEMBER·火

1サム1:1~11 ハンナの心は痛んでいた。彼女は主に祈って、激しく泣いた。そして誓願 を立てて言った。「万軍の主よ。もし、あなたが、はしための悩みを顧みて、私を心に留め、 このはしためを忘れず、このはしために男の子を授けてくださいますなら、私はその子の一生 を主におささげします。そして、その子の頭に、かみそりを当てません。」(10~11)

270 番 われらは今ただ旅人 (新508番)

□ 聖句暗唱 創 3:15

□ 聖書通読 ダニ1章

14人の土師が現れたのですが、イスラエルはペリシテに勝つことはで きませんでした。大祭司エリは無能であり、二人の息子のホフニとピネ ハスは、物欲でいっぱいでした。信徒は肉体的なことだけを祈る中で、 イスラエルは危機に直面するようになりました。そのとき、ハンナが霊 的に時代を見て、契約が始まりました。私は契約の流れの中で何を見な ければならないのでしょうか。

1. 福音時代 | サム 1:1~11

福音が必要な時代を見るとき、霊的状態が正しくなり、答えが与えら れます。子どもがいなくて苦しんでいたハンナは、肉体主義の祈りを継 続していました。ペニンナをねたみ、嫉妬して人間中心主義の祈りをし ていました。ついにハンナがその時代に神様が願われることが何かを悟 りました。そして、その時代に向かって神様が願われることを求め始め ました。

2. 福音時刻表と福音の決断

福音時刻表とは、神様が願われるときに献身できることです。受けた 答えがあれば、必ず受ける答えがあります。そこに実践して神様に感謝 と替美をささげるのです。「サム 2:1~10 サムエルは、契約の箱のそばで横 になっていました。契約がなくなった時代に、契約の中に入ったのです。 そのとき、神様の御声を聞きました。この日以降、サムエルのことばは、 一言も地に落ちませんでした。^{3:1~19}

時間が過ぎた後、イスラエルはペリシテに奪われた契約の箱を回復し ました。すべての民が神様に立ち返るミツパ運動が起き、ダビデが王と して立てられました。誰もできないことをしました。Nobody これが契約 の目標です。

契約の祈り

時代を見て正しい契約を握って、正しい献身と決断によって、神様が

神様の大きなみこころを成し遂げる 私の小さな献身

幼稚小学生部の伝道師をしていた時期、 残念な思いがありました。 「子どもたちが福音とみことばを正しく味わえるだろうか」 という質問をしました。 そこで、子どもたちを別々にまとめて みことば運動をしたのです。 そして、聖書に記録されている伝道現場を 見るようになりました。

中・高等学校を毎日訪問しました。 毎日訪問しなくてはならない理由を発見したからです。 神様は Remnant 運動についてを分かるように してくださいました。

それがタラッパン伝道運動の始まりでした。

伝道運動初期には、集まった副教役者に 「伝道はこのようにすべきだ」と話しました。 そして、近くにいる牧師と 「伝道をこのようにしよう!」と言いました。 このようにして始まったのです。 大したことでもないことが、世界福音化に変わりました。

最初、重職者の方は、ただ教会を往復して献身するだけでした。 聖日すべてのスケジュールを終えて、 集まれる人だけ気楽に集めました。 言ってみれば、核心メンバーです。 その単語がますます大きくなって 全世界に広がり、土曜日の核心礼拝になりました。

私の小さな献身が神様の大きなみこころを成し遂げたのです。

「神は、みこころのままに、あなたがたのうちに働いて 志を立てさせ、事を行なわせてくださるのです。」 ピリ 2:13

願われることにオールインしますように。イエス・キリストの御名によっ てお祈りします。アーメン 産業宣教メッセージ | 2020.4.11 2020 SEP 01 / 祈りの手帳 02

SEPTEMBER • 7k

変質した教会、変化した教会

使 11:1 ~ 30 さて、ステパノのことから起こった迫害によって散らされた人々は、フェニキヤ、キプロス、アンテオケまでも進んで行ったが、ユダヤ人以外の者にはだれにも、みことばを語らなかった。ところが、その中にキプロス人とクレネ人が幾人かいて、アンテオケに来てからはギリシヤ人にも語りかけ、主イエスのことを宣べ伝えた。そして、主の御手が彼らとともにあったので、大ぜいの人が信じて主に立ち返った。(19~21)

245番 栄えに満ちたる (新 210番)

□ 聖句暗唱 _ 創 3:15

□ 聖書通読 _ ダニ2章

Q.

何を迷っているのですか

福音を選択する瞬間、

感謝するようになります。 ピリ 1:3~4

あわれみを感じて 許すようになります。使 7:54 \sim 60

すべてを受け入れるように なります。ガラ 2:20

神様がくださる力を 受けるようになります。ビリ 4:13

イエスは、 酸いぶどう酒を受けられると、 「完了した」と言われた。 そして、頭をたれて、 霊をお渡しになった。ョハ19:30 ユダヤ人は福音を民族思想、メシア思想、律法、思想に変えました。 初代教会はペテロが異邦人コルネリオの家に行ったことを問題にしました。 使11:1~18 ローマ教会は成功、中世教会は政治、現代教会は物質にひざま ずきました。神様は変質でなく、変化した教会を願われます。変化した 教会とは、いったいどのような教会でしょうか。

1. 世の中を生かす信仰正しい告白

誤った告白を捨てて、ただキリストを告白しなければなりません。abla abla abla 16:13~20 散らされたように見えるのですが、神様が選ばれた民、聖なる国民、王である祭司です。abla abla ab

2. 世の中を生かす伝道と正しい確認力正しい変化

正しい伝道は、暗やみの権威に勝つことです。マタ28:16~20 御座の力でいやすのです。マコ16:1~20 キリスト、神の国、ただ聖霊を確認することです。使1:1~11 マルコの屋上の間の力が起きてこそ、世の中を生かす正しい変化が可能です。21~47 この力は、迫害と不法に勝つ力であり、11:19~30 サタンを踏み砕く力です。ロマ16:17~20、25~27

私が生きてこそ、他の人を生かすことができます。私の良くない環境に勝つ力は定刻祈りから出ます。現場を生かす力は24時祈りです。そのとき、御座の力を味わう25時の働きを体験するようになるでしょう。

契約の祈り

福音によって感謝して、福音によって変質した教会を変化させますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

03

SEPTEMBER·木

復活の福音が現場に

使 $17:1 \sim 9$ パウロはいつもしているように、会堂に入って行って、三つの安息日にわたり、聖書に基づいて彼らと論じた。そして、キリストは苦しみを受け、死者の中からよみがえらなければならないことを説明し、また論証して、「私があなたがたに伝えているこのイエスこそ、キリストなのです」と言った。 $(2 \sim 3)$

101番 主イエスの御名こそ(新80番)

□ 聖句暗唱 _ イザ 7:14□ 聖書通読 _ ダニ3章

Q

キリストの復活を 味わっていますか

どんな絶望が 私を困らせているのでしょうか。 どんな不信仰が私を 倒そうとしているのでしょうか。 もうこれ以上、 方法がないという限界の前に 座り込んでいるのですか。 四方八方行き詰って、苦しさに ため息をついているならば 一つ霊的事実を 黙想してみましょう。

死に打ち勝って復活された イエス様が今、 どこにおられますか。

えにしだの木の下に倒れて 絶望の中にいたエリヤに どんな答えと復活の働きを 始められましたか。

絶対絶望の中で始まる契約と神様の働きはすべてを新しくして すべてを越えるようにする力と なります。 人類の歴史上、最も大きい事件があります。イエス様が何の罪もなく 十字架で死んで復活された事件です。神様はこの事件を信じる信仰を私 にくださいました。この信仰は全世界すべての人類を救う福音になりま した。その福音の力と能力を回復して味わうようにする復活の証拠は何 でしょうか。

1. 復活の証拠

十字架で死んで復活されたイエス様がオリーブ山で弟子に証拠をくださいました。弟子は絶対必要なキリストと神の国という絶対解答を持って、ただ聖霊と証人という絶対約束を信じました。彼らがマルコの屋上の間に集まったとき、聖霊の働きを体験しました。ここで教会が始まって、復活の力が証拠として現れ始めたのです。

2 復活の証人

イエス様の復活とその力を体験した証人が、マケドニヤの会堂に入りました。使17:1~9 イエスだけがキリストである理由と、イエス様が復活されるしかない理由を証明する現場の証人になりました。復活された主が今でも聖霊で働いておられることを彼らは証言して、生き生きと体験しました。

マケドニヤで復活の力があかしされた後、テサロニケ教会が立てられました。彼らは信仰、希望、愛という色と力と聖霊と強い確信を生活で味わって、いつも常に喜び、祈って感謝する契約の旅程を歩いていきました。復活の力と働きは今でも続いています。神様は、私を今、現場の証人として立てられました。

契約の祈り

ただキリストの契約を握って、復活の信仰の証人として立てられたことを感謝します。瞬間のできごとに揺れないで、復活の力を味わって体験してあかししますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

福音を持つ産業人

SFPTFMBFR·金

出 27:20~21 あなたはイスラエル人に命じて、燈火用に上質の純粋なオリーブ油を持っ て来させ、ともしびを絶えずともしておかなければならない。アロンとその子らは、あかしの箱 の前の垂れ幕の外側にある会見の天幕で夕方から朝まで、主の前にそのともしびを整えなけ ればならない。これはイスラエル人が代々守るべき永遠のおきてである。

41 番 栄えにいます主 (新 20 番)

□ 聖句暗唱 イザ 7:14

□ 聖書通読 ダニ4章

ひとつの家系と家庭、そして、個人と教会が守らなければならない永 遠のおきてがあります。キリストの光を照らすともしびをともすことで す。その中でも神の子どもがささげる十分の一献金は、すべての生活の 祝福を通して、現場と教会と時代を生かす真の献身になります。重要な この奥義を伝える神殿を建てることは、とても重要な意味があります。

1 荒野で

私たちが歩いていく人生の道は暗い荒野と同じです。それゆえ、必ず キリストの光が必要です。この光は私のためにだけでなく、世の中に必 ず必要なのです。この光を握ったモーセとイスラエルの民は荒野の道で、 結局勝利しました。血の契約で運命を変えて現実を変える奇跡を体験し、 危機は答えの始まりになりました。

2 カナンとその後

カナンの地に入っても、続けてただキリスト神の国と聖霊の満たしを 受けなければならない理由があります。堅固なエリコの町が待っていて、 難攻不落の山地を土台にする強いアナクの子孫に勝たなければならない ためです。もちろん、エモリ連合軍と戦争には必ず勝たなければなりま せん。カナン征服の後に続く世界福音化の答えも、このおきてに従って 与えられる答えです。

神様に礼拝する時間にこのおきてを味わうとき、237、いやし、サミッ トの道に最高に献身する証人として立つようになります。全世界に福音 の光を照らす教会を建てる主役という願いを抱いた今日、答えはすでに 始まりました。

契約の祈り

私が照らすともしびが私と現場を生かして教会を建てる答えになりま すように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

一日5分

インターネット検索サイトに「一日5分」と検索すれば、 無数の多くの検索結果があふれます。

一日5分という短い瞬間が

どんな結果を作り出すのか見せる動画から、各種の文書まで、 私の目をひきつける情報がたくさんあります。

私は一日5分、どこに集中しなければならないのでしょうか。 本当に短いその時間が

私の運命と刻印、

私の未来と体質、

私の根本と根を変えることができます

私の一日5分を

キリスト、

御座の奥義、

ただ聖霊に集中できるならば

私のすべてがひっくり返って

三位一体の神様をあかしする証人として 立つことになるでしょう。

05

SEPTEMBER • +

福音を持つ産業人

Iサム3:19 サムエルは成長した。主は彼とともにおられ、彼のことばを一つも地に落とされなかった。

88番 わが友にます (新88番)

□ 聖句暗唱 _ イザ 7:14

□ 聖書通読 _ ダニ5章

現場を生かすには神様が願われることを見なければなりません。現場には必ずしなければならないのに絶対不可能なことがあります。一方、現場にいる私は絶対無能です。神様だけがなさる絶対可能なことがあります。これを現場化する流れは何でしょうか。

1. 正しい契約 | サム 1:9~11

ハンナは答えがない祈り、すなわち、間違った祈りを続けてしていました。ある日、神様のみこころを悟った祈りをささげました。 サジル人大祭司エリを通じて神様のメッセージを受けて、答えを受ける祈りをささげました。現場で神様が絶対に願われることは何なのかを祈るとき、正しい契約を悟るようになります。

2. 正しい過程と契約の成就

ハンナは答えを受けたとおり実践しました。息子を神様にささげました。そして、感謝して賛美しました。 $1 \pm \Delta \cdot 2^{1} \sim 20$ 契約がなくなって祈りが途切れた時代に、幼いサムエルは契約の箱のそばに横になっていました。神様は彼に御声を聞かせてくださいました。その日以降、サムエルのことばは、一言も地に落ちなかったのです。 $1 \pm \Delta \cdot 3 \cdot 1 \sim 18$

全世界 237 か国のための戦略の中の一つが現場回復です。対象に対する現場分析と、施設分析をしなければなりません。その後、集いの準備をして、現場弟子を先にたてて、弟子を投じなければなりません。このとき、弟子は正確な資料と訓練案内をすれば良いのです。これが現場化の流れです。

契約の祈り

すべての現場に神様が願われることを見て現場化する答えを与えてく ださい。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン Q.

現場化させる資料

ある日見ると、

この人が完全弟子であることを知るようになりました。 どのようにしなければならないでしょうか。 この人がすべての集会に参加することはできません。

それで資料を与えなければなりません。 それだけ資料が重要です。

誰か伝道運動をする私たちに

「どのように伝道運動をするようになったのですか」と尋ねたら 最初に聞く返事の多くが「資料を通じて」です。

二番目にたくさん聞く返事は

「友だちについて核心礼拝に参加して」です。

三番目の返事は「親戚や家族を通じて」です。

偶然なように見える機会に資料を見て

恵みを受けた人が多いのです。

重職者がこのような場合を考えて

資料を準備すれば、驚くべき伝道運動の大きい実が出てきます。 これはすぐに現場に役に立ちます。

教会にも役に立ちます。

そして、教会から投入された弟子が多くの資料を与えながら 現場にいる弟子の信仰生活を助けることができます。

産業宣教メッセージ | 2020.4.18